

一般社団法人日本デフバレーボール協会
中・長期基本計画

2023年6月30日

■ 理念

スポーツは、社会として人々を結びつけるものであり、自分とは違う人に共感を示し、違いを打ち破り、人々を尊敬の道へと導く絆である。デフスポーツは、スポーツと聴覚障がい者・健聴者のコミュニティをつなぐものであり、デフリンピック・ムーブメントは、世界のあらゆる場所で多様性の旗印となり、公平性の目印となるもので、共生社会を創生していく推進力となっている。

私たちはデフバレーボール競技の普及とデフリンピック等国際大会で世界一を目指すことを通じて、デフリンピック・ムーブメントを体現化していきます。

■ 国内大会事業計画

・ 国内大会事業計画

競技の更なる普及を見据えて、多くの方に楽しんでいただける大会開催を目指す。また、競技人口が増えることを期待し、主催大会を増やし、ステップアップ出来る大会を提供していく。

そのために3つの主催大会を定着かつ発展させる。

1. 公式競技大会…ジャパンデフバレーボールカップ、ジャパンデフマスターズバレーボールカップの実施
2. 普及大会…デフバレーボールチャレンジカップの計画

■ 日本代表・男女強化事業計画

・ 男子 ・ 女子

【目標】

世界トップランクチームとして、健聴者のバレーボール界とさらに交流を深め、常にメダルを獲得できる代表チームにしていく。

【短期計画(1年～2年)】

デフバレーボール世界選手権 2024 沖縄豊見城大会および
第25回夏季デフリンピック東京大会 2025 で世界一を目指す。

【中長期計画(3年～5年)】

2027年第2回ユースデフリンピックに向けて、ユースチームの育成を計画する。
2028年デフバレーボール世界選手権、2029年デフリンピックで世界一を目指す。

■ 普及・啓発事業計画

- ・ デフバレーボールチャレンジカップでデフバレーの普及拡大を図る
- ・ ユースチームの育成計画策定にあたり、全国及び各ブロックのろう学校体育連盟や各ろう学校バレーボール部と連携を深め、競技の普及拡大を図る。

■ マーケティング計画

(1) 中期

ホームページ、SNS、クラウドファンディングを活用して周知する。

(2) 長期

SNS等の発信に加えて、2024年デフバレーボール世界選手権、2025年デフリンピックが日本で開催されることをきっかけに、みて・体験して、応援する人々を増やし、認知度を上げて協賛スポンサーの獲得につなげていく。

■ 財務基本計画

・ 自主財源の確保に向けて

(1) 短期

現在契約中のスポンサーに引き続き支援を依頼する。

(2) 中長期

事務局機能を整えて、会員数の拡大、多様なスポンサーを確保していく。